



「使わなくなった木材を再利用して棚づくり」

～ゴミから資源に！使わなくなったモノを職人さんの技で再利用！～

図工・美術 技術・家庭 キャリア 総合 SDGs

- (1) ねらい
- ① 伝統的な技法、工具がどのように便利に進化を遂げたかを学ぶ事により、新しい発想や構想する能力を養う。
 - ② 材料や道具に触れ、どのように使用するかなどを学び、新たな素材を使うことへの興味や関心を高める。
 - ③ 建設業の様々な仕事の一端を体験する事で、職業意識の喚起を図る。
 - ④ 生活をする上で様々な資源を消費している事を意識する事でモノの大切さを知り、資源の再使用や資源を生かして取り組む姿勢を育む。
 - ⑤ 社会全体で取り組むべき持続可能な開発目標に興味や関心を高める。

(2) 対象 小学1～6年・中学生（保護者の方の参加も可）

保護者・教員の研修会としてもご活用ください。（要相談）

(3) 講師 一般社団法人 日本在来工法住宅協会+建設職人



(4) 形式

- ・所要時間 2単位時間程度
- ・原則クラス単位（複数クラス可）
- （土曜授業可）

- (5) 内容
- ① 住み続けられる住宅作り
住宅の作り方と作っている仕事の紹介職種を紹介
 - ② 道具、建材等の今と昔
 - ③ 使わなくなったモノから使うモノへリサイクル
使わなくなった椅子等の木材を再利用して、棚などを子供たちと作る
 - 1) 使わなくなった椅子等を分解
 - 2) 分解した木材を材料に加工
 - 3) 加工した材料を新しく棚などに作り替え
 - ④ まとめ
※事前に使わなくなったもののリスト、使うもの、作るものなどを調べてあると進めやすいです。



新提案

廃材利用で卒業制作（団体制作）・・・※年間に先着数校の実施となります。

- ・職人さんが団体制作のお手伝いもします。
- ・費用や制作手順などについてご相談ください。

(6) 費用 「無料」
建設職人さんの社会貢献事業のため講師費用はかかりません。

(7) 申込み 実施日1ヶ月前まで ⇒ホームページトップページ「申し込みフォーム」から講師の方には、当本部から連絡を取らせて頂きます。
内容など詳細は、講師の方と学校担当者で打合せてください。